

# 名古屋徳洲会総合病院 緩和ケア科後期研修プログラム

## プログラムの特徴／沿革など

緩和ケアはがん患者の苦痛を和らげ、生活の質を改善し、残された時間を大切にできるアプローチであり、日常診療の中で必須の医療・ケアです。当院ではがん患者の増加とともに専門的緩和ケアを必要とする患者、また療養の場所を求める患者が増加しており、そういった地域のニーズに応えるべく2013年8月に外科病棟内に緩和ケア病床を開設し、担当看護チームを編成して質の高い緩和ケアを提供できるような体制を作りました。これまでに70名以上の患者を受け入れ、患者および家族の反響はおおむね良好です。他院からの紹介患者も積極的に受け入れており、様々ながん種、症状がみられます。2014年4月新築移転時には緩和ケア病棟を開設しました。患者の中には積極的な医療行為による症状緩和が有効な患者も多く存在し、現在までに消化管ステント留置、バイパス手術、CART(腹水濾過濃縮再静注法)などを行っています。緩和ケアはチーム医療の最たるもので、医師には各職種の意見を聞き取り、まとめる能力も求められます。緩和ケア病棟チームの活動を通して医療者間コミュニケーション能力、ファシリテーション能力を獲得することも可能です。当院緩和ケア病棟にはがん看護専門看護師、緩和ケア認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師が在籍しており、非常に恵まれた環境であり、彼らより学ぶことも非常に多いです。緩和ケア療養目的で当院に転院された方でも、希望があれば積極的に在宅移行も行っています。当院の医師が訪問診療を行います。以上、当院における緩和ケア研修は非常に多彩な経験が可能です。そのひとつひとつの経験が、今後患者を目の前にした時の問題解決能力の向上に必ずつながるものと思います。

### 到達目標やアウトカム

緩和医療専門医の取得に必要な症例経験、論文作成を目指していただきます。

患者に対する基本的な診察能力、治療能力、コミュニケーション能力を養い、やがて死を迎える患者をいかにしてケアしていくかを全人的に学んでいただきたいと思います。

質の高い緩和医療を提供するためには、がん治療についても十分に精通していることが必要であり、当院外科あるいは消化器内科での研修も並行して行っていただくことをお勧めします。

また他の徳洲会外科にはない大きな特色として大学(名古屋市立大学)との連携があげられ、大学での実習や各種専門医・博士号の取得なども相談可能です。

希望があれば当院の緩和ケア、外科、消化器科のスタッフとして継続雇用も可能です。

### 年次到達目標／年間研修スケジュール

研修期間は最低半年とするが、理想的には2年程度外科あるいは消化器内科の研鑽を積みつつ、緩和ケア病棟、緩和ケアチームにて並行して診療を行って実臨床に即した緩和ケアを習得していただくのが良いと考えています。

### 休暇／学会出張などの条件

休暇取得は義務です(年に1週間は休んでいただきます)。

学会参加は義務です(年に1回は全国学会で発表していただきます)。

### 週間スケジュール

毎日9:00~10:00 病棟スタッフとのカンファレンス

緩和ケア外来 2回/週

毎週水曜日 緩和ケアチーム回診

当直 3~4回/月(研修医当直)

### 募集人員

1名

### 研修期間

6か月~2年

外科あるいは消化器内科研修との組み合わせをお勧めします。

### 学会施設認定・取得可能な資格など

日本緩和医療学会認定臨床研修施設

緩和医療専門医取得のための実績経験可能

### 診療実績・データ

【緩和ケア病床】2013年8月より

約70名

肺がん、膵がん、乳がんなど

【緩和ケア病棟】2014年4月より開設予定

18床

新病院7階に開設 院内併設型

### 現在の指導体制

坂本雅樹 緩和ケア外科部長(消化器外科 兼務)

2012年12月まで 名古屋市立大学病院 緩和ケア部 病院講師

日本緩和医療学会 暫定指導医・代議員

日本サイコロコロジー学会 代議員、コミュニケーション技術研修会ファシリテーター

日本外科学会専門医

日本消化器外科学会専門医・指導医

日本内視鏡外科学会技術認定医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医

### 研修終了者実績

-

### 指導医からのメッセージ

緩和ケア病棟は徳洲会には少なく、貴重な経験ができると思います。「緩和ケア」というと特別な医療のように聞こえますが、患者の苦痛を和らげるという意味では通常の医療と何ら変わることはありません。当院では診断から治療、看取りまで可能であり、その一連の流れを学ぶことができます。緩和ケアは決して特別なものではなく、通常の医療の一端であり、また生老病死が忌み嫌うものではなく自然な流れであることを学んでいただければ嬉しいです。

### 後期研修医からのメッセージ

-

### 修了者の進路

-

### その他

-

### 指導責任者



坂本 雅樹(さかもと・まさき)  
緩和ケア外科部長

日本消化器外科学会専門医・指導医

問い合わせ窓口：〒487-0016 愛知県春日井市高蔵寺町北2丁目52番 TEL: 0568-51-8711 FAX: 0568-51-7115

担当者: 総務課 加藤 Mail: kenshu@nagoya.tokushukai.or.jp